

学校概要

●青森第二養護学校について

本校は、知的障がいのある子どもや、知的発達のほか言葉や日常生活上の動作、運動の発達、人との接し方等に課題があるなど、学習上又は生活上の困難がある子どもに適切な指導と必要な支援を行っている学校です。

小学部（小学校にあたる）、中学部（中学校にあたる）、高等部普通科（高等学校にあたる）の3学部を設置しています。

令和8年度より、教室不足解消のため、青森県立青森第一高等養護学校内に、本校小・中学部西田沢分教室（以下分教室）が設置されました。

●教育目標

児童生徒一人一人の障がいの状態や特性に応じた指導を通して、それぞれの可能性を最大限に伸ばし、自立と社会参加のための生きる力を育む。

●学級数及び在籍数

令和8年度の学級数及び在籍数は以下の表のとおりです。

	小学部	中学部	高等部	合計
学級数	本校 26学級 分教室 1学級	本校 14学級 分教室 2学級	8学級	51学級
在籍数	本校 120名 分教室 4名	本校 68名 分教室 7名	48名	247名

（令和8年4月1日現在）

本校では、一人一人の子どもの力を最大限に伸ばすために、より学習効果が高まる学習集団を弾力的に編成しています。

交通アクセス

●青森市営バス

◆青森駅前発「昭和大仏」行き乗車

→「戸山」バス停下車（所要時間約30分）バス停より徒歩5分

◆青森駅前発「戸山団地」行き、「沢山」行き乗車

→「青森第二養護学校前」バス停下車（所要時間約30分）バス停より徒歩3分

●青い森鉄道

◆小柳駅下車、徒歩25分

学校生活

●主な行事等

		小学部	中学部	高等部	
1 学 期	4月	・学年始め休業 ・全校参観日	・新任式・始業式 ・PTA 総会	・入学式	
	5月			・産業現場等における実習	
	6月	・運動会		・産業現場等における実習	
		・芸術鑑賞会（ねぶた）			
		・宿泊生活学習（5年生）	・神社清掃 ・資源回収 ・宿泊生活学習（2年生）		
	7月	・青森県特別支援学校総合スポーツ大会 ・夏季休業		・学校見学会	
		・参観日（低学年） ・バス遠足（4年生）		・参観日 ・実習報告会	
	8月	・夏季休業			
	9月	・1学期終業式			
		・参観日（高学年） ・修学旅行（6年生） ・バス遠足（1～3年生）		・体験学習 ・修学旅行（2年生） ・産業現場等における実習	
2 学 期	10月	・秋季休業 ・2学期始業式			
		・体験学習 ・学習発表会	・資源回収 ・体験学習 ・修学旅行（3年生）	・産業現場等における実習	
	11月	・芸術鑑賞会（音楽鑑賞教室）			
			・参観日	・産業現場等における実習 ・技能検定・発表会	
	12月	・冬季休業			
			・あおにフェア		
	1月	・冬季休業 ・参観日			
	2月	・一日入学		・入学者選抜	
	3月	・卒業式 ・修了式・離任式 ・学年末休業			

沿革

- 昭和 36年 4月 1日 県立青森養護学校（現青森県立青森第一養護学校）創設により八甲分校として発足（県立八甲学園内に設置）
- 昭和 38年 12月 29日 学校独自の建物として体育館建築完了
- 昭和 40年 4月 1日 弘前分校開設事務室設置（弘前工業高校内）
- 5月 1日 弘前分校開校（弘前市立致遠小学校内）
- 7月 1日 弘前分校移転（弘前児童相談所内）
- 8月 1日 弘前分校移転（弘前市立弥生学園内）弥生学園開園による。
- 昭和 41年 4月 1日 県立第二養護学校として独立する。
弘前分校は弥生分校と名称変更し県立第二養護学校の分校となる。
県立養護学校は、第一養護学校となる。
県立第二養護学校報徳分校開設事務室設置（八戸市立小中野小学校内）
- 4月 8日 県立第二養護学校創立記念式典挙行
- 9月 1日 うみねこ分校開設（うみねこ学園内－報徳学園改称）
- 9月 15日 弥生分校校舎竣工移転（120.81 m²）
- 11月 1日 弥生分校校舎落成記念式典挙行
- 昭和 42年 11月 16日 森田分校開設事務室設置（県立鱒ヶ沢高校内）
- 12月 1日 森田分校開設（組合立森田学園内）
- 昭和 43年 4月 1日 七戸分校開設事務室設置（県立七戸高校内）
- 7月 1日 もみの木分校開設（組合立もみの木学園内）
- 昭和 44年 4月 1日 はまゆり分校開設事務室設置（県立田名部高校内）
- 6月 1日 はまゆり分校開設（組合立はまゆり学園内）
- 昭和 45年 3月 31日 本校校舎一部新築
- 4月 1日 もみじ分校開設事務室設置（県立黒石高校内）
- 5月 1日 もみじ分校開設（組合立もみじ学園内）
- 昭和 46年 4月 1日 弥生分校は独立し県立第三養護学校となる。森田分校、もみじ分校は第三養護学校の分校となる。
やまばと分校開設事務室設置（県立五戸高校内）
- 5月 1日 やまばと分校開設（組合立やまばと学園内）
- 12月 10日 本校校舎増築
- 昭和 48年 4月 1日 校名変更
青森県立第二養護学校→青森県立青森第二養護学校
うみねこ分校→八戸うみねこ分校
もみの木分校→七戸もみの木分校
はまゆり分校→むつはまゆり分校

			やまばと分校→倉石やまばと分校となる。
昭和 49年	4月 1日	七戸もみの木分校独立	県立七戸養護学校となる。 本校若草分教室開設（青森市立若草学園内）
昭和 50年	4月 1日	八戸うみねこ分校独立	県立八戸第二養護学校となる。
昭和 51年	4月 1日	むつはまゆり分校独立	県立むつ養護学校となる。 倉石やまばと分校独立 県立倉石養護学校となる。
昭和 52年	3月31日	校歌、校章制定、校旗樹立	
	4月 1日	本校小学部へ重複学級設置	
昭和 53年	4月 1日	本校中学部へ重複学級設置	
	5月 1日	在宅訪問指導校となる。	
昭和 54年	4月20日	47人乗りスクールバス配置される。	
昭和 55年	3月	軽量鉄骨にて3教室建築	
	4月 1日	高等部設置	教室は青森第三養護学校を借用
昭和 56年	10月 9日	新校舎建築のため、青森市戸山字宮崎に校地 26,283 m ² を購入	
	11月 7日	校地 3,923 m ² を追加購入	
昭和 58年	3月24日	新校舎第一期工事完了（普通教室棟完成）	
昭和 59年	2月27日	新校舎第二期工事完了（管理棟、食堂、体育館完成）	
	8月20日	47人乗りスクールバス2台配置される。（計3台となる。）	
	8月24日	委託バス1台配置（八甲学園・学校間運行）	
	9月10日	新校舎環境緑化整備完了	
	11月18日	校舎落成記念式典挙行、校訓（明朗、協力、自立）制定	祝賀会開催
昭和 61年	3月29日	屋外養護・訓練設備整備（平衡感覚訓練用設備）	ブランコ整備
昭和 63年	4月 1日	地域交流学習推進校（63年度から2年間・県教委指定）となる。	
平成 元年	11月24日	焼却炉移設	
平成 2年	11月17日	創立三十周年記念式典挙行・祝う会開催	
平成 4年	1月22日	物置小屋建築（58.32 m ² ）	
平成 5年	4月 1日	青森県立青森高等養護学校（仮称）開設準備室設置	学校活性化推進事業指定校（5年度から3年間・県教委指定）となる。
平成 7年	4月 1日	文部省特殊教育実験学校指定校（7年度から3年間）となる。	
平成 8年	3月31日	屋外運動場改修工事完了	
	4月 1日	個性輝く学校づくり推進事業指定校となる。	
平成 9年	4月 1日	高等部重複学級認可	個性輝く学校づくり推進事業指定校となる。
	10月 8日	文部省特殊教育実験学校公開研究発表会開催	
平成 10年	4月 1日	個性輝く学校づくり推進事業指定校となる。	
平成 11年	3月17日	増築校舎（2階建普通教室10教室）完成	

- 4月 1日 文部省交流教育地域推進事業指定校（11年度から2年間）となる。
- 平成 12年 11月 18日 創立四十周年記念式典挙行
- 平成 13年 11月 1・2日 東北特殊教育研究大会青森大会を会場校・事務局校として開催
- 平成 15年 3月 31日 作業棟工事完了、4月より使用開始
- 4月 1日 青森第一高等養護学校内に高等部分教室設置（西田沢分教室）
- 平成 19年 3月 31日 青森第一高等養護学校内高等部分教室（西田沢分教室）終了
- 平成 20年 8月 23・24日 全国特別支援学校知的障害教育校PTA連合会第27回全国研究協議大会を幹事校として開催
- 平成 23年 12月 9日 創立五十周年記念式典挙行
- 平成 28年 10月 27・28日 第55回全国特別支援教育研究連盟全国大会青森大会を会場校・事務局校として開催
- 平成 29年 3月 29日 増築校舎（2階建普通教室9教室）、物置小屋完成
- 平成 30年 2月 21日 校舎転用改修工事完了
- 令和 3年 10月 29日 創立六十周年記念式典挙行
- 令和 4年 1月 21日 普通教室棟大規模改修工事完了
- 令和 5年 3月 24日 物置新築工事完了
- 6月 1日 厨房設備設置工事完了
- 6月 2日 普通教室棟・食堂棟大規模改修工事完了
- 令和 8年 4月 1日 青森第一高等養護学校内に小・中学部西田沢分教室設置